

# 「魔物の脳みそ食べてみたい」

(青い焼きそばを見たところ先輩のコメント)

「ベツキチのテーマ青があ。青い料理作るの面白や〜」

……そんなノリで企画書を提出したら、通っちゃいました。

本企画は青い料理を企画員で調理し、**完食**した(重要)記録です。青い料理を作るのが、食べるのがいかに楽しく辛かったかアロフェッショナル風にお届けします。

8月16日、調理の日。

企画員は青い食用色素を探すことから始まった。

青は料理にあまり使われないため、一般的なスーパーにあることが少ない。しかも製菓用品店に行っても「品切れです」と言われる始末。高田馬場から新宿まで探し回った企画員もいた。今後青い料理を作りたかったら、ネットで多めに青い食用色素を買うことをお勧めする。

材料もなんとか揃ったところで、企画員は青い料理を作るためにレンタルスペースに乗り込んだ……!

約3時間の調理の末、できあがったのは4つ。

焼きそば、からあげ、シチュー、たこ焼き。後日チョコバナナとオムライスも作った。

ここで各企画員の報告を記録する。

作った感想をどうぞ。

「作るの楽しい」「食用色素は入れすぎたと思うくらいがちょうどいい」

「卵白みたいな白色の材料に、食用色素を混ぜると青くなりやすい」

「どう頑張ってもたこ焼きが映えない」

食べた感想を教えてください。

「家族に食べさせようとしたら拒否された」「地獄」

「『魔物の脳みそ食べてみたい』と言われた」「びっくりするほど食欲なくなる」

「キモすぎ」「味は悪くないのに食欲が出ない」

「アメリカのお菓子みたいと家族に言われた」「脳がバグった感じ」

「その奇妙なオムライス\*は何だと言われた」「眼をつぶって食べたらいける」

「バターフライビーだけは綺麗だった」

\*ブルーオムライスも作成したものの、今回は掲載せず。

企画員全員、完食できたのはせめてもの幸せか。

青い料理をのぞくとき、青い料理もまたこちらをのぞいている……のかもしれない。

 = menu

焼きそば

チョコバナナ

たこ焼き

からあげ

バターフライビー・ティー カレー



←カレー……と言い張りたかったのだが、ネタばらしをしてしまうと実はシチュー。ルーが白色なので綺麗に青が入っている。綺麗だが、食べ物のビジュアルとしては……。



↑スライムと化したからあげ。にんにく風味で美味。



←まるで地球かのような神々しさを放ったたこ焼き(奥)と、にょろにょろとした見た目食欲を程よく抑えてくれる焼きそば(手前)。



←数少ないマトモ枠のチョコバナナ。間違いなくおいしい。

バターフライビーのお茶。→  
バターフライビーとは、  
タイで親しまれているハーブの一種だ。

